

働いてよし&暮らしてよし むらやまの企業

株式会社山形共和電業

東根市にある株式会社山形共和電業の阿部優花さん取材しました！
阿部さんは山形大学人文学部を卒業した後、2020年に入社しました。
現在は品質管理課で勤務しています。

(1) 仕事内容編

——現在の仕事内容について教えてください。

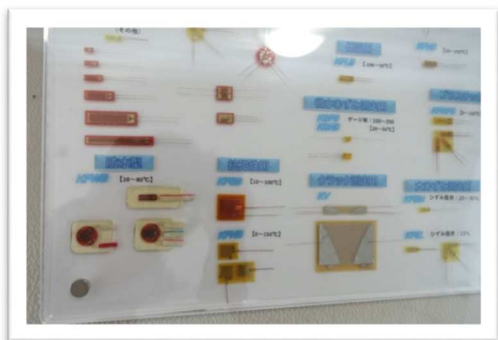
私は品質管理課に所属していて、校正証明書という書類の作成と、特殊工程を行うための社内資格の管理が主な仕事です。



——校正証明書とはどのようなものですか。

当社の主な製品は、いろいろなことを「測定する」製品です。その製品が国家標準または国際標準で校正が取れていることを証明するのが校正証明書です。製品を様々な試験装置で検査して、合格したものが出荷されるようになっています。

——山形共和電業で製造している「ひずみゲージ」とはどのようなところに利用されていますか？



ひずみとは、例えば金属板を折り曲げた際に金属が伸びたり縮んだりする量のことです。このひずみを電気信号で検出するのがひずみゲージです。いろいろなものに利用されていて、大きなものだと建物、橋などのインフラ施設、また、小さなものにも使用されており用途は様々です。

——入社3年目ですが、これまではどのような仕事をしてきたのですか。

今メインでやっている校正証明書の作成は、昨年
から本格的に行っています。その前は、社内の資格
認定関係のお仕事全般を任されていました。



——社内の資格とはどんなものですか。

社内資格は、山形共和電業の中で仕事をするのに必要な資格です。取得者が一番多いの
は、はんだ付けの資格です。この認定がないと、製造におけるはんだ付けの工程はできな
いことになっています。

——はんだ付けは重要な工程なのですね。

そうですね。はんだ付けがきちんとできないと不良品が出てしまうので、認定を取った
者が行っています。

——入社時の研修はどのように行われたのですか。



私は製造現場で働くことはない職種なので、研修
は事務関係の部署を回っていました。ただ、はんだ
付けは当社の基礎となる技術なので、新入社員全員
が現場の方に教わりながら認定を取得します。

——正式に配属されるまで、入社からどれくらいの期間がかかりますか。

(業務課の間宮さん) 新入社員は入社して1か月程は、全員はんだ付けをやります。それが終わった後に、仮配属といって製造現場のほうに行く人もいれば、阿部さんのように事務のほうに行く人もいます。仮配属先で3ヶ月間過ごした後、7月1日付で本配属という形になります。仮配属先でそのまま本配属になることが多いですね。

——社内には、阿部さんのように文系出身の方も多いのですか。

(業務課の間宮さん) 社内で経験を積みながら仕事をしているので、理系・文系を特に区別することはないですね。弊社では大卒社員が多くなく、高卒などの社員が多いです。

——専門以外のことはどのように学んできたのですか。

入社したときに、仕事に生かせるようなスキルは持ってなくて、せいぜい大学のレポートで使ったWordが使えるくらいでした。仕事に関わることは丁寧に教えてもらえるので、入社してから教えてもらったことのほうが多いですね。



(2) 職場編

——山形共和電業を選んだ経緯はどのようなものでしょうか？



山形共和電業は、山形大学で開催した合同企業説明会の際に偶然知りました。最初は、ひずみゲージという言葉から理系チックな響きを感じて、候補から外していました。それが、会場スタッフの方に「話を聞いてみたら？」と勧められたのがきっかけで説明会に参加しました。それから実際に山形共和電業を見学して、雰囲気や仕事内容を見て就職を決めました。

——山形共和電業のどんな雰囲気に惹かれたのですか。

人がいいと言いますか、人間関係が穏やかなところですか。わからないところは聞けば教えてもらえますし、違う部署の方でも聞けば教えていただけるので、そういったところに惹かれました。

——就活の際、最初はどのような業種を希望していたのですか。

社会の役に立ちたいという思いがあって、業種はさほど重視していませんでした。就職活動のときは、食品関係や物流関係など、ちょっとでも興味を持ったら話を聞いてみる、という感じでした。

——文系から製造業に入社するのに不安はありませんでしたか。

ありました。合同説明会で話を聞いたときには、内容が難しくて最初は全然わからなかったんですが、会社のほうでも説明するから来てみてはどうかと誘われ、話を聞いたら「文系でも大丈夫」とのことだったので…。

——実際に入社してみて、文系でも大丈夫だと感じますか。

難しいことはたくさんあるのですが、聞けば教えてもらえるので、必要以上に不安に思うことはなかったのかなと思います。

——会社を選ぶ際に社会の役に立てるかを重視していたとのことですが、入社してみてどのように感じますか。

計測に関わる分野から、「社会の安全を守る」というところをいいな、と思いました。私が直接作業するわけではありませんが、それをサポートする事務から社会に貢献できるのがいいなと思いました。

——入社したときがコロナで大変なときだったと思いますが、入社してから大変なことはありましたか。

入社してから社内イベントがなく、仕事以外で他の部署の方と話す機会がほとんどないことですね。やっぱりいつも仕事でお世話になっている方と話してみたいです。

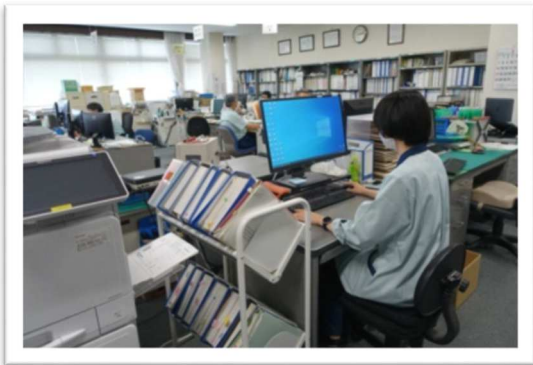
(間宮さん) 以前は新入社員歓迎会や、夏にビアパーティー、年末に忘年会といった社員同士で親睦を深めるイベントがありましたが、実施できていない状況です。他の部署の方とはあまり話せない状況なので、コロナ禍の中で入社してきた社員には大変な思いをさせていると思っています。



——同じ職場には他に女性社員はいますか。

同じ職場には男性しかいないですね。他の部署には女性社員もいるのでたまにお話したりします。

——休暇などの福利厚生はどのようになっていますか。



育児休業は、今は男性も取得していますね。

(間宮さん) 育児休業は、女性だとほぼ100%で、男性も取得するようになっていました。8月現在、男性2名が育休を取得しています。

それに有給休暇も取りやすいです。事前に申請すれば断られることはありません。初めて有休の権利が発生した時から、使っていていいと言われていたので、遠慮なく使っていましたね(笑)。育児をされていて、急に休みが必要になった方も半休を使っているようです。

——入社してからよかったと感じたことは何ですか。

職場の方が本当に優しいことです。いろいろと失敗してしまったことがあるのですが、その度に教えていただいたりカバーしていただいたり、助けていただいてありがたいです。

(3) ある日の過ごし方編

●7:30 【出社】

始業時間に遅れないよう早めに出社しています。業務開始時間まで本を読んでいることが多いです。

業務に全く関係ない本です（笑）。最近は職場の方が本を貸してくれるのでそれを読んでいます。



●08:00 【始業】

午前には校正証明書の発行をしていることが多いです。内容に間違いがないように、慎重に取り組むようにしています。

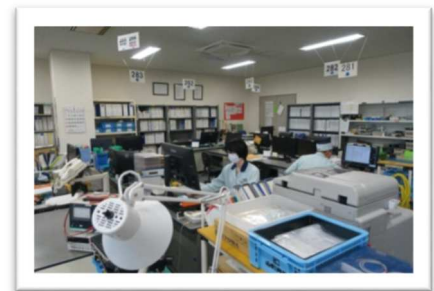
校正証明書の発行では、製品ごとに使う測定器が違うので、そのパターンを把握できるようになるまでかなり時間がかかりました。覚えるまで、指摘してもらったことはノートにメモしておいて、時間があるときに見返しました。

●12:40 【お昼休み】

昼食は軽めに済ませて、残った時間はお昼寝をするか、本を読んでいることが多いです。

●13:30 【諸手続きや準備など】

申請が出ている資格認定の準備を進めたり、認定試験後の書類を作成したりします。



●16:00 【議事録の作成】

なるべく会議から時間がたたないうちに、作成するようにしています。

●17:10 【終業】

帰宅してからは晩ご飯を食べて、あとはゆっくり過ごしています。家にいるときは小説の他にマンガを読んだり、映画を見たりします。

(4) むらやまでの暮らし編

——鶴岡市出身とのことですが、村山地域を選んだ理由は何ですか。



私は大学進学をきっかけに、山形市で一人暮らしを始めました。一人暮らしが性に合っていると思っていましたが、都会に出るつもりはなかったなので、山形県の内陸のほうで就職先を探しました。

——都会と比べて、東根がいいと思うところがありますか。

自然が多いところです。特に東根の山がきれいだと思っていて、鶴岡でも山は身近に感じていたので、懐かしいというか安心できます。

——都会と比べて移動の面などで不便だと思いますが、いかがですか。

正直に言うと、不便を感じたことはあまりないですね。車を持っていませんが、東根の市街地に住んでいることもあって、基本的に徒歩か自転車で生活できます。通勤も徒歩です。

普段の生活に関して不便はないですが、ただ遠出となるとやっぱり車があるといいなとも思います。そのときには、駅が比較的近いので電車に乗りますし、駅から仙台まで高速バスが出ているので、意外と遠出はしやすいです。



——休日は何をして過ごしていますか。

基本的には家で過ごしています。近くの図書館から本を借りてきて読んだり、映画を見たりしています。

——好きなお店や場所があれば、具体的に教えていただきたいです。

東根の辺りの話になりますが、会社の近くにパン屋さんがあって、家からも近いので、休みの日はお昼前に買いに行きますね。KEYAKI SWEET & BAKERY というところです。

(5) まとめ編

——今後の目標は何ですか。

入社3年目になりますが、いまだに助けてもらうことが多いので、これからは自分の周りを助けられるように、スキルを上げていきたいですね。



——社内に、お手本にしている方はいますか。

製造の部署に女性管理職の方がいらっしゃいます。仕事の関係で接する機会が多いのですが、私が技術認定の資格の仕事をしているときに、私の技術ではどうにもならないことがあって、その方に丁寧に教えていただきました。私もそのように優しく教えられる人になりたいですね。

(間宮さん) 現在は女性の管理職が1名だけなので、女性管理職を増やしていかなければならないと思っています。管理職候補として今後、大卒女性に来ていただければと思っています。

——就活生に向けてメッセージをいただけますか。

大学の講義の中でも、就職活動をするときの心構えを教わるとはありますが、軸にすることは自分で決めるしかありません。軸を自分できちんと決めたいと企業を決めるといいと思います。また、いろいろな経験していると見えてくることもあるので、たくさん遊んでおくといいと思います。

——具体的にやってよかったと思うことはありますか。

大学3年のときに、友人と計画をして京都に行ったことです。自分たちだけで全て計画を立てて、遠いところに行ったのがいい経験になったと思います。楽しかったこともありますし、大変だったこともありました。



——就職活動の際の軸はどのようなものにしていましたか。

社会の役に立つような仕事に就きたいと思って、いろいろな業種を見ていました。目に見えてわかるような業種が多かったのですが、今の会社は、ぱっと見では見えないようなところから社会を支えています。就職活動の際の軸にそった仕事ができていると思います。学生ときは現実の社会がよくわからないので、目に見えるわかりやすいものばかりが目についてしまいましたが、せっきくの機会ですので、普段は見えにくい職業や仕事も探してみるといいと思います。

——ありがとうございました！

【インタビュアー：山形大学人文社会科学部 浅野隆志、成澤亜衣、須藤佑李】

株式会社山形共和電業

- ・所在地 山形県東根市大字東根甲 7057-24
- ・設立 昭和 48 年 10 月
- ・従業員数 214 名（男性 114 名、女性 100 名）
- ・事業内容 電気機器製造
- ・URL <https://www.kyowa-ei.com/jpn/company/group/yamagata/index.html>

